

# 万代の風

万代コミ協だより第28号

2017年(平成29年)11月25日

万代地域コミュニティ協議会

発行者：丸田 喜也

新潟市中央区天町19-16

## 万代・長嶺地域 自主防災訓練

自分たちの町は  
自分たちで守る!!

万代地区防火防犯防災連  
合会 長嶺コミュニティ  
協議会自主防災会  
10月15日(日曜日)  
万代長嶺小学校の9時集合



アルファ米の炊き出し  
と配布訓練  
(お手伝いは宮浦中学  
校生徒さん)



集合、伝達、中央区役所東事務所白井  
所長に避難結果の報告

初期消火訓練(消火器取扱、  
発電機取扱)



防連スタッフの説明は丁寧、  
細かく、親切、熱心でした。



簡易ベットの  
の作り方  
実習



簡易タイプ(1人で何回か)



万代地区防火防犯防災連合会  
役員スタッフの方々

担架での搬送訓練、軽々ですが  
腰にはくれぐれも気をつけて!



救出救護訓練(AED取り扱い、  
心肺蘇生法の訓練)

2017年度 万代地域コミュニティ協議会 講演会

三味線プレーヤー 史佳 Fumiyoshi

## トーク&コンサート

日時 10月30日(月) 10:30~12:00

会場 東新潟コミュニティセンター 2階 207号室  
新潟市中央区東方代町9番1号(新潟市万代市民会館2F)

定員40名満席ありがとうございました。現在  
まで1、相続2、相続3、認知症4、か  
らくり人形5、史佳コンサートなど開催  
広報委員会文化講演会は5回目となりました。



参加人数 万代地域 14町内  
212人 長嶺地域 16町  
内 249人 合計461名  
行事内容 ◆初期消火訓練(消火器  
取扱、発電機取扱) ◆救出救護訓  
練(心肺蘇生法、AED取扱) ◆  
救出救護訓練(応急手当、三角巾  
使用法) 搬送訓練 ◆避難所設営訓  
練(4階まで避難) ◆アルファ米  
炊き出しと配布訓練 ○中央方  
面隊万代分団、長嶺分団および  
中央消防署沼垂出張所が参加

## 二流作場開拓者略伝二

流作場どっと流代 ぞの5

流作場開拓と三社神社創建由来

流作場鎮守 三社神社

御鎮座地 新潟市中央区三和町一番一号

御祭神

大(おお) 日(ひ) 靈(るめ) 貴(むち) ノ(の) 命(みこと) (伊勢神宮)

嘗(ほむ) 田(た) 別(わけ) ノ(の) 命(みこと) (八幡宮)

武(たけ) 靈(みか) 槌(つち) ノ(の) 命(みこと) (鹿島神宮)

延享三年(一七四六)安倍玄的は開拓に先立ち島嶼「附寄島」を「日島」「月島」「星島」と三等分して十五軒の入植者と共に開拓の楯を入れた。はじめ「日島」現在の三和町(旧居村町)の測量を行った。此の時延享四年(一七四七)四月二十六日開拓の成功と村の繁栄の守護神として一祠を建立した。此の頃「附寄島」は公的に長岡領越後国蒲原郡附寄島新田と定まり、地籍は曾根組、戸籍は新潟町に属す「一村兩制」と言う制度であった。要するに年貢などは曾根代官所の管轄で、戸籍人別などは新潟町奉行所の支配下にあった。元禄十二年新潟町が島内に祀った弁天堂が在ったが新しく守護神を祀った。新潟町船江神社の神主行田和泉正好の中取次ぎで伊勢神宮より御分霊を奉戴して小社を祀る事ができた。此の神社を「附寄島大神宮」「附寄島神明宮」また玄的の村の名により

「玄的のお宮様」として崇敬され長岡藩主より数反の土地が奉納された。(のち水害で流失)当初伊勢神宮の神様一柱を祀っていたが開拓凡そ六十年後の文化年間はじめ三度の洪水に見舞われ廃村の瀬戸際に立たされた。然し、村民は村の再建を誓って文化十四年八月(一八一七)八幡様と鹿島神宮の神を合祀して村の再建がなされた。以来水害に遭いながらも村は年月を重ねて安定した村落経営が進み家数も増えていった。開拓以来九八年後の弘化元年(天保一五年・一八四四)幕府の命により新潟町に次いで当地は上知されて幕府領になった。村落の名も新潟濱村之内流作場新田と公認され所謂天領となった。従って神社名も「流作場大神宮」「流作場神明宮」と改まったが玄的のお宮様と親しく呼ばれた。やがて明治維新を迎えて一切が改変されて明治政府の神社行政により「神宮」号を禁ぜられ三社神社に改められて現在に至っている。昔は村相撲や花火の打ち揚げ、飴祭り、酒祭りと言われ大変賑やかであった。因みに宗門の事は村民全て新潟町の寺院に属し当地には明治まで一寺も無かった。

宮司 大橋 毅 記



懐かしい明治42年の三社神社の社殿



フリーマーケット  
ツト天明公園

### 天明マルシェ

地域マップ制作のため地元の方から昔の地図やタッパが聞き取り作業

### みやの万代ぶつぶつ

認知症はありふれた疾患

認知症はありふれた疾患で、65歳以上の高齢者2200万人のうち462万人が認知症を発症している。10年後は700万人とされている。(労働省)。認知症とは物事や自分の置かれている状況を認識したり、言葉を理解し、話したり、計算したり認知機能が低下することである。最近物忘れがひどく、心配になったAさん。総合リハビリテーションセンターみどり病院を訪れた。何回かの検査の結果はいずれも軽くてすんだ。医師から特記事項として、認知機能低下の予防が重要である。1、軽い運動 2、いろいろな人と話をする 3、家庭の中で仕事をする 4、趣味を行う。参考までに脳博士の茂木さんから一言。脳の老化防止上に大切なのは思春期の頃のようにときめいたり揺れ動いたり、ドキドキすることだ。年齢主義は脳の敵。元気でなければ長生きする意味がない。

広報委員 .. 宮川 善徳

### 編集後記

天明町の一角に9月30日「base」と県立大学関谷研究室の主催で「天明マルシェ」が行われた。地域の賑わい創出、未利用空間を利用してのイベント活動、コミュニティの形成を目的として多数の方が参加されていました。晴れた一日、世代をこえたにぎやかな空間がありました。

広報委員長：田所 暁雄